

2023 年度 English Communication I シラバス・評価規準

外国語

「英語コミュニケーション I」	単位数	3 単位	学科	外国語科	学年・学級	第 1 学年 1 組～ 7 組
-----------------	-----	------	----	------	-------	-----------------

1. 学習の到達目標

学習の到達目標	日常的・社会的な話題について、多くの支援を活用すれば、 - 必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 - 必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握したり、概要や要点を目的に応じて捉えたりすることができる。 - 基本的な語句や文で、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けたり、論理性に注意して話して伝え合うことができる。 - 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。 - 基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
使用教科書, 副教材など	「All Aboard! English Communication I」(C I 701) 「All Aboard! English Communication I ワークブック」(東京書籍)

2. 学習指導計画及び評価方法等

学期	月	単元タイトル	学習のねらい	考 査 範 囲	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に 取り組む態度
第 1 学 期	4	Warm-Up 1 アルファベット	〔題材内容〕 食材の中にある英語の単語を書き、発音を確認する。 〔言語活動〕 英語のアルファベットを使って単語を正確に書き、発音する。	第 1 学 期 中 間 考 査	〔知識〕アルファベットについて、その決まり事などを理解している。 〔技能〕アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。		
		Warm-Up 2 教室で使う表現	〔題材内容〕 授業における典型的な場面によく		〔知識〕教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを理解している。	教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを	教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、

			使われる英語表現を学習する。 [言語活動] 授業における典型的な場面でよく使われる英語表現を理解し、実際に使ってみる。		[技能]教室で使う表現について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使うことができる技能を身につけている。	正しく認識し、適切に使っている。	適切に使おうとしている。
		Warm-Up 3 辞書の使い方／ 疑問詞	[題材内容] 辞書の使い方と役に立つ用語について学習する。また、疑問詞のある疑問文と答え方を学習する。 [言語活動] 辞書を使って単語を調べてみる。 また、疑問詞のある疑問文と答え方を学習する。		[知識]辞書の使い方/疑問詞について、その使い方や使う場面などを理解している。 [技能] 辞書の使い方/疑問詞について、その使い方や使う場面などを正しく認識し、適切に使うことができる技能を身につけている。		
		Pre-Lesson 1 My Name Is Ito Neko オレの名前は伊藤ネコだ	[言語材料] be 動詞		[知識] be 動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 自分の名前・性格・特徴などを、be 動詞を用いて、相手に伝える技能を身につけている。	自分の名前・性格・特徴などを整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	自分の名前・性格・特徴などを整理して、相手が理解しやすいように伝えようとしている。
		Pre-Lesson 2 I Like Junk Food! オレはジャンクフードが好きだ！	[言語材料] 一般動詞		[知識] 一般動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 自分の日常の行動や食べ物の好みなどを、一般動詞を用いて、相手に伝える技能を身につけている。	自分の日常の行動や食べ物の好みなどを整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	自分の日常の行動や食べ物の好みなどを整理して、相手が理解しやすいように伝えようとしている。

		Communication 1 自己紹介	〔言語活動〕 自己紹介をする。		[知識]ここまで学習したことをもとに、自己紹介の仕方を理解している。 [技能]ここまで学習したことをもとに、自己紹介というテーマでメモを作成し、相手とコミュニケーションできる技能を身につけている。	効果的な自己紹介ができるように、選んだテーマに沿って自分の情報を整理して、相手が理解しやすいように伝えている。	効果的な自己紹介ができるように、選んだテーマに沿って自分の情報を整理して、相手が理解しやすいように伝えようとしている。
5	Lesson 1 Breakfast around the World 私の朝ごはん	〔題材内容〕 世界の朝食を紹介するスピーチを通して、その特徴や相違を学習する。 〔言語材料〕 過去形 〔言語活動〕 好きな食べ物について、英語で述べるができる。		[知識]動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、世界の朝食について学んだ事柄や好きな食べ物について、自分の考えや好み、その理由などを整理・理解している。 〔技能〕世界の朝食について学んだ事柄を用いて、好きな食べ物について、考えや好み、その理由を話して伝える技能を身につけている。また、過去にしたことについて動詞の過去形を用いて伝え合う技能を身につけている。	世界の朝食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな食べ物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、自分の考えや好み、その理由を話したり書いたりして伝え合っている。	世界の朝食に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな食べ物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、自分の考えや好み、その理由を話したり書いたりして伝え合おうとしている。	
	Lesson 2 Australia’s Cute Quokkas 人なつっこい野生動物	〔題材内容〕 オーストラリアの珍しい野生動物クオッカと観光のルールについて学習する。 〔言語材料〕 進行形：〈be 動詞＋動詞の-ing 形〉 〔言語活動〕 好きな動物について、英語で述べるができる。		〔知識〕進行形〈be 動詞＋動詞の-ing 形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、オーストラリアに生息する珍しい野生動物について学んだ事柄や好きな動物について、自分の考えや好み、その理由などを整理・理解している。 〔技能〕進行形〈be 動詞＋動詞の-ing 形〉の理解をもとに、オーストラリアに生息する珍しい野生動物について学んだ事柄を用いて、好きな動物について、考えや好み、そ	オーストラリアに生息する珍しい野生動物に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな動物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや好み、その理由などを話したり書いたりして伝え合っている。	オーストラリアに生息する珍しい野生動物に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、好きな動物について、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、考えや好み、その理由などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	

				の理由などを話して伝え合う技能を身につけている。		
6	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku 笑顔を運ぶ列車	〔題材内容〕 被災地を運行する列車運転士のスピーチを通して、職業の意義について考える。 〔言語材料〕 助動詞：can, will 〔言語活動〕 ある場所への行き方とそこでできることについて、英語で述べることができる。	第1学期期末考查	〔知識〕助動詞 can, will を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕列車運転士の職業観の紹介やある場所への行き方とそこでできること、自分ができること・できないことについて、助動詞 can, will を用いて、情報や考えを話して伝え合う技能を身につけている。	被災地域で働く列車運転士に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ある場所への行き方とそこでできること、自分ができること・できないことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えを話したり書いたりして伝え合っている。	被災地域で働く列車運転士に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、ある場所への行き方とそこでできること、自分ができること・できないことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
7	Communication 2 道案内	〔言語活動〕 道案内の場面においてよく使われる表現を用いて、英語で道案内をしたり、道順を尋ねたりする。		〔知識〕道案内をするにあたり、地図を見ながら説明する仕方を理解している。 〔技能〕道案内をするにあたり、地図を見ながら説明できる技能を身につけている。	道案内をするにあたり、地図を見ながら、相手が理解しやすいような案内をしている。	道案内をするにあたり、地図を見ながら、相手が理解しやすいような案内をしようとしている。
9	Lesson 4 A Miracle Mirror 夢のような絶景	〔題材内容〕 海外の観光地について書かれたメールを通して、その魅力について学習する。 〔言語材料〕 to 不定詞：〈to＋動詞の原形〉 〔言語活動〕 行ってみたい場所について、英語で述べることができる。		〔知識〕to 不定詞 〈to＋動詞の原形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 〔技能〕ウユニ塩原でやりたいこと、行ってみたい場所ややりたいことについて、to 不定詞 〈to＋動詞の原形〉を用いて、情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につけている。	ある場所に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、行ってみたい場所ややりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。	ある場所に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、行ってみたい場所ややりたいことについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。

【課題・提出物など】

◎自己紹介（Communication 1）◎好きな食べ物についての発表（Lesson 1）◎好きな動物についての発表（Lesson 2）
 ◎ある場所への行き方とそこでできることについての発表（Lesson 3）◎道案内（Communication 2）◎準拠ワークブック（各 Lesson の Let's Practice!）

【第 1 学期の評価方法】
 ①授業中に生徒の言語活動への取り組み状況を観察する。（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）
 ②本文の要約（各 Lesson の Summary）の音読や Pair Talk, Fun Talk!あるいは Activity の各 Step への取り組みを教員または生徒同士が評価する。（知識・技能，思考・判断・表現）
 評価項目：取り組みの熱心さ，声の大きさ，発音の正確さなど
 ③本文の内容について読んだり，聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。（知識・技能，主体的に学習に取り組む態度）
 中間・期末考査／評価問題／補充文法問題／10 分間テストなど
 ④下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているかを筆記テストする。（思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度） 「自己紹介をする」（Pre-Lesson 1, Pre-Lesson 2, Communication 1）／『『過去にしたこと』』について伝える」（Lesson 1）／『『今していること』』について説明する」（Lesson 2）／「自分ができることについて伝える」（Lesson 3）
 Activity ワークシートなど
 ⑤上記課題の内容や提出状況（知識・技能，思考・判断・表現，主体的に学習に取り組む態度）

第 2 学期	9	Lesson 5 Learning from the Sea 長浜高校水族館部	[題材内容] 高校のユニークな部活動を通して，今好きなことと将来の夢について考える。 [言語材料] 動名詞：〈動詞の-ing 形〉 [言語活動] 将来の夢について，英語で述べるができる。	第 2 学期 中間考査	[知識] 動名詞〈動詞の-ing 形〉を用いた文の形・意味・用法を理解している。 [技能] 将来の夢や先週末に楽しんだことについて，動名詞〈動詞の-ing 形〉を用いて，考えや気持ち，情報などを話して伝え合う技能を身につけている。	高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，将来の夢や先週末に楽しんだことについて，相手の意見を知り，自分の考えをまとめるために，考えや気持ち，情報などを話したり書いたりして伝え合っている。	高校のユニークな部活動に関して書かれた文章について，聞いたり読んだりしたことを活用しながら，将来の夢や先週末に楽しんだことについて，相手の意見を知り，自分の考えをまとめるために，考えや気持ち，情報などを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
		Reading 1 Short Stories in English	[題材内容] 3 つのショートストーリーを読み，それぞれの場面や心情を読み取ってユーモアを理解する。 [言語活動] 登場人物の気持ちを考えながらペアになって音読する。		[知識] 英語で書かれた Short Stories の内容を理解している。 [技能] 英語で書かれた Short Stories の内容を読み取る技能を身につけている。	英語で書かれた Short Stories の内容に関する問いに答えている。また英語で書かれた Short Stories を，聞いている相手に伝わりやすいように読む要点を捉えている。	英語で書かれた Short Stories の内容に関する問いに答えようとしている。また英語で書かれた Short Stories を，聞いている相手に伝わりやすいように読む要点を捉えようとしている。

		Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世 絵師	〔題材内容〕 江戸時代の浮世絵師，歌川国芳 についてのスピーチを通して浮 世絵と現代マンガの関連性につ いて考える。 〔言語材料〕 受け身：〈be 動詞＋過去分詞〉 〔言語活動〕 好きな絵について，英語で述べ ることができる。		〔知識〕受け身〈be 動詞＋過去分詞〉を 用いた文の形・意味・用法を理解してい る。 〔技能〕好きな絵の紹介とその理由につ いて，受け身〈be 動詞＋過去分詞〉を用 いて，情報や考え，気持ちを話して伝え合 う技能を身につけている。	歌川国芳の浮世絵に関して書かれた 文章について，聞いたり読んだりし たことを活用しながら，好きな絵と その理由について，相手の意見を知 り，自分の考えをまとめるために， 情報や考え，気持ちを話したり書い たりして伝え合っている。	歌川国芳の浮世絵に関して書かれ た文章について，聞いたり読んだ りしたことを活用しながら，好き な絵とその理由について，相手の 意見を知り，自分の考えをまとめ るために，情報や考え，気持ちを話 したり書いたりして伝え合おうと している。
11	Lesson 7 A Diary of Hope アンネ・フラン ク	〔題材内容〕 アンネ・フランクの生活と日記 について紹介する授業を通し て，生きることの意味について 考える。 〔言語材料〕 比較表現：〈-er〉〈the -est〉〈as ＋原級＋as〉 〔言語活動〕 関心のある人物について，英語 で説明することができる。	第 2 学 期 期 末 考 査	〔知識〕比較表現〈-er〉〈the -est〉〈as＋ 原級＋as〉を用いた文の形・意味・用法を 理解している。また，アンネ・フランクに ついて学んだり，関心のある人物につい て調べた事柄を整理・理解している。 〔技能〕比較表現〈-er〉〈the -est〉〈as＋ 原級＋as〉の理解をもとに，アンネ・フラ ンクについて学んだり，関心のある人物 について自分で調べた事柄を用いて，考 えなどを伝え合う技能を身につけてい る。	アンネ・フランクの生活と彼女の日 記について書かれた文章について， 聞いたり読んだりしたことを活用し ながら，関心のある人物について， 相手の意見を知り，自分の考えをま とめるために，情報や考え，気持ち を話したり書いたりして伝え合っ ている。	アンネ・フランクの生活と彼女の 日記について書かれた文章につい て，聞いたり読んだりしたことを 活用しながら，関心のある人物に ついて，相手の意見を知り，自分の 考えをまとめるために，情報や考 え，気持ちを話したり書いたりし て伝え合おうとしている。	
12	Lesson 8 A Door to a New Life ロボットカフェ	〔題材内容〕 ロボットカフェを紹介する実況 中継を通して，ロボットの可能 性について考える。 〔言語材料〕 現在完了形：〈have[has]＋過去 分詞〉		〔知識〕現在完了形〈have[has]＋過去分 詞〉を用いた文の形・意味・用法を理解し ている。また，ロボットカフェについて学 んだり，ロボットについて自分で調べた 事柄を整理・理解している。 〔技能〕現在完了形〈have[has]＋過去分 詞〉の理解をもとに，ロボットカフェにつ	ロボットカフェに関して書かれた文 章について，聞いたり読んだりした ことを活用しながら，ロボットにつ いて自分で調べた事柄を用いて，人 の生活を豊かにするロボットのアイ ディアを考えて，それを提案する記 事を書いたり話したりしている。	ロボットカフェに関して書かれた 文章について，聞いたり読んだり したことを活用しながら，ロボッ トについて自分で調べた事柄を用 いて，人の生活を豊かにするロボ ットのアイディアを考えて，それ を提案する記事を書いたり話した	

			〔言語活動〕 人の生活を豊かにするロボットについて考え、英語で提案することができる。		いて学んだり、ロボットについて自分で調べた事柄を用いて、人の生活を豊かにするロボットのアイディアを提案する技能を身につけている。		りしようとしている。
【課題・提出物など】 ◎自分が行ってみたい場所や、そこでやりたいことなどについての発表（Lesson 4）◎自分が今好きなことと将来の夢についての英作文（Lesson 5） ◎自分の好きな絵とその理由についての発表（Lesson 6）◎関心のある人物についての発表（Lesson 7） ◎自分が考えた人の生活を豊かにするロボットについての英作文（Lesson 8）◎準拠ワークブック（各 Lesson の Let's Practice!）							
【第2学期の評価方法】 ①授業中に生徒の言語活動への取り組み状況を観察する。（思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） ②本文の要約（各 Lesson の Summary）の音読や Pair Talk, Fun Talk!あるいは Activity の各 Step への取り組みを教員または生徒同士が評価する。（知識・技能、思考・判断・表現） 評価項目：取り組みの熱心さ、声の大きさ、発音の正確さなど ③本文の内容について読んだり、聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。（知識・技能、主体的に学習に取り組む態度） 中間・期末考査／評価問題／補充文法問題／10 分間テストなど ④下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているかを筆記テストする。（思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度） 「今週末にやりたいことについて伝える」（Lesson 4） 「先週末に楽しんだことについて伝える」（Lesson 5）／「人や物に焦点をあてて、『〇〇は…される』と説明する」（Lesson 6）／「2 つ以上のものを比べて説明する」（Lesson 7）／「『…したことがある』という経験を伝える」（Lesson 8） Activity ワークシートなど ⑤上記課題の内容や提出状況（知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度）							
第3学期	1	Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 海の豊かさを守る	〔題材内容〕 プラスチックごみによる環境汚染と戦うインドネシアの姉妹の活動を学習する。 〔言語材料〕 名詞を後ろから説明する分詞 〔言語活動〕 環境を守るためにできることについて、英語で述べることができる。	第3学期期末考査	〔知識〕「名詞を後ろから説明する分詞」が用いられた文の形・意味・用法を理解している。また、プラスチックごみによる環境汚染の問題について学んだり、プラスチックごみの問題について調べた事柄を整理・理解している。 〔技能〕「名詞を後ろから説明する分詞」の理解をもとに、プラスチックごみによる環境汚染の問題について学んだり、プラスチックごみの問題について自分で調べた事柄を用いて、自分	プラスチックごみによる環境汚染の問題に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたこと を活用しながら、プラスチックごみの問題について自分たちにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	プラスチックごみによる環境汚染の問題に関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、プラスチックごみの問題について自分たちにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。

				たちにできることを伝え合う技能を身につけている。		
2	Lesson 10 Pigs from across the Sea 海の向こうからの贈り物	[題材内容] 第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイ在住の沖縄出身日系アメリカ人からの援助や、両地域の現在の交流について学習する。 [言語材料] 関係代名詞：who, which [言語活動] 海外の文化や社会に対する理解を深める活動について、英語で述べることができる。		[知識] 関係代名詞 who, which を用いた文の形・意味・用法を理解している。また、第二次世界大戦後、沖縄とハワイからの援助や、両地域の現在の交流について学ぶ。 [技能] 関係代名詞 who, which の理解し、考えや情報などを話して伝え合う技能を身につけている。	第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助などに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外の文化や社会を理解するためにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合っている。	第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイからの援助などに関して書かれた文章について、聞いたり読んだりしたことを活用しながら、海外の文化や社会を理解するためにできることについて、相手の意見を知り、自分の考えをまとめるために、情報や考えなどを話したり書いたりして伝え合おうとしている。
3	Reading 2 The Wizard of Oz	[題材内容] 家ごと大竜巻に飛ばされて不思議なオズの国に降り立ったドロシーと愛犬のトトが、自分の家にたどりつくまでの冒険物語を読み、場面や登場人物の心情を読み取る。 [言語活動] 主人公のドロシーを中心に、登場人物の気持ちを考えながら音読する。		[知識] 英語で書かれた <i>The Wizard of Oz</i> の内容を理解している。 [技能] 英語で書かれた <i>The Wizard of Oz</i> の内容を読み取る技能を身につけている。	英語で書かれた <i>The Wizard of Oz</i> を、主人公のドロシーを中心に、登場人物の気持ちを考えながら音読している。また、聞いている相手に意味が伝わりやすい読み方の要点を捉えている。	英語で書かれた <i>The Wizard of Oz</i> を、主人公のドロシーを中心に、登場人物の気持ちを考えながら音読しようとしている。また、聞いている相手に意味が伝わりやすい読み方の要点を捉えようとしている。

【課題・提出物など】

◎プラスチックごみの問題について、自分たちにできる事についての発表（Lesson 9）◎海外の文化や社会を理解するためにできる事についての発表（Lesson 10）◎「もし私が〇〇なら…」と想像して、しようと思うこと・できることについての対話（Extra Target 3）◎準拠ワークブック（各 Lesson の Let's Practice!）

【第3 学期の評価方法】

- ①授業中に生徒の言語活動への取り組み状況を観察する。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
- ②本文の要約(各 Lesson の Summary)の音読や Pair Talk, Fun Talk!あるいは Activity の各 Step への取り組みを教員または生徒同士が評価する。(知識・技能, 思考・判断・表現)
評価項目: 取り組みの熱心さ, 声の大きさ, 発音の正確さなど
- ③本文の内容について読んだり, 聞いたりしたことを理解しているかを筆記テストする。(知識・技能, 主体的に学習に取り組む態度)
中間・期末考査／評価問題／補充文法問題／10 分間テストなど
- ④下記のテーマの説明に用いられる語句や文法事項及び表現を理解しているかを筆記テストする。(思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)
「人や物に『…している』『…された』という説明を加える」(Lesson 9)／「人や物について説明を加える」(Lesson 10)
Activity ワークシートなど
- ⑤上記課題の内容や提出状況(知識・技能, 思考・判断・表現, 主体的に学習に取り組む態度)